



神奈川大学フロンティアクラブ会報

発行日 2016年2月1日
編集・発行 神奈川大学フロンティアクラブ
組織・広報専門委員会
事務局 神奈川大学 総務部校友課内
〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1
TEL.045-481-5661 (代)
FAX.045-481-2741

第 25 号



「奨学生のつどい」に集まった村橋フロンティア奨学生や村田会長=前列左から3人目=ら

奨学生のつどい開かれる

村橋・フロンティア奨学生、神奈川大学宮院会給付奨学生、宮院会大学院給付奨学生、神奈川大学後援会奨学生、課外活動特別奨学生の「奨学生のつどい」が去る12月1日、正野幸延神奈川大学理事長、石積勝学長、村田龍也フロンティアクラブ会長、大場憲治宮院会会長、西脇幸二後援会会長など大学関係者やそれぞれの奨学生など約70人が集まり、横浜キャンパス19号館LUXで開かれた。

個人情報につき公開していません

フロンティアクラブ会員紹介



久保清治 三人の師に恵まれて

昭和四十三年に経済学部を卒業、すぐに設置間もない本学の大学院経済学研究所の修士課程に進学した。しかし、大学紛争が激しくなり、学内の研究施設が使用できず、止むなくアメリカのミシガン州立大学の大学院に奨学金を得て留学、多くの文献資料を蒐集して帰国。昭和五十年に本学の経済学研究科博士課程を修了と同時に、横浜商科大学の教員(経済学・財政学担当)に就任した。

横浜商大では、研究の外にゼミ、クラブ等の教育活動や学内行政の様々な役員(横浜商科大学 前学長)

平成28年フロンティアクラブ総会記念講演会 要旨(予定)



神奈川大学レスリング部監督(大学職員) 吉本 収氏

下位常連チームから 学生チャンピオンを育てるまで

2月20日開催予定の平成28年度フロンティアクラブ総会記念講演会の講師・吉本収さん(レスリング部監督)から講演予定要旨をお寄せいただきました。
◇
初めに。昨年のレスリング部は、学生2大タイトルである全日本学生選手権(インカレ)において、創部史上初の2連覇達成選手を輩出することができま



国際大会のセコンドに付き、アドバイスする吉本監督

した。これもひとえに、皆様からの応援があったからこそ感謝いたしております。
さて、この度はこのような光栄な機会を与えていただき、心より感謝申し上げます。今年度は、前述の通り、インカレ2連覇を達成することができました。この選手は東京五輪に向けた強化指定選手として、ナショナルチームと同様の強化指導を受け

5位。また、個人戦では必ずメダルを獲得できるチームに成長しました。このチームを押し上げてきた道のりは長く険しいものでしたが、大学のご支援であるとともに、自身の「信念を貫いてきた」からであると感じております。
反面、監督としての16年間、仕事との両立や選手の意識改革、有望選手獲得の困難にぶつ

事務局からの お知らせ

箱根交流会

●ゴルフの会 ▽日時 = 4月22日(金)・8時20分現地集合▽コース=富士カントリークラブ(御殿場市東山2472・電話 0550-82-1616) ▽会費 = 16,960円(キャディー付き、プレー代、賞品代含む、食事は別) ▽募集人数 = 7組(28人) ▽参加資格 = 会員・神大教職員・神大卒業生 ▽懇親会と表彰式は神大箱根保養所で宿泊温泉を楽しむ会の参加者合同で行います。

●宿泊温泉を楽しむ会・懇親会 ▽日時 = 4月22日(金)~23日(土)・午後5時現地集合(午後2時からチェックイン可) ▽宿泊場所 = 神奈川大学箱根保養所(箱根町大字千石原1104-1)・電話 0460-84-9611 ▽費用 = 宿泊(1泊2食付、お酒・特別料理代含む8,000円)・懇親会のみ6,000円 ▽締め切り = 3月25日(金) ▽詳細は別途お知らせいたします。(ゴルフ会または温泉を楽しむ懇親会の会のみ参加も歓迎です)

フロンティアサロン

●第86回フロンティアサロン ▽日時 3月16日(水) 午後6時から▽会場 神奈川大学みなとみらいエクステンションセンター(横浜市西区みなとみらい2-3-1クイーンズタワーA 14階) ▽テーマ「ようこそ、下水道ワールドへ」講師 未来環境テクノロジー・関根康生氏(昭和48年応用化学科卒) ▽会費 会員1000円、一般2000円 ▽締め切り 3月15日(火)

フロンティアクラブ会員紹介

佐藤 武

就職は掲示板がきっかけ



地元横浜の出身です。入学当時は学生運動の真ただ中でヘルメット姿の学生、ロックアウ...

一昨年、関連会社の神奈川県農協情報センターを退任しました。社会人として学ぶことの大切さを強く認識できたのも、学生時代の反省と反動があったからだと思っています。

西脇 幸二

学生運動の真つ盛りにな学



村田龍也会長や諸先輩方にお誘いいただき入会しました。息子二人も神奈川大学にお世話になり、現在は神奈川大学後援会会長を拝命しております。

福本 昌弘

学生時代は音楽サークル



大学入学と同時に郷里の三重を離れ、以来横浜在住です。4年間音楽サークルのYGSに所属。部室代わりに使用させ

1年後輩にはゲーム音楽の巨匠・植松信夫君がいました。この二人の偉大な音楽家を交えて6年前に「末広園」でOB会を開催。全国から数世代にわたる仲間が集まり、懐かしい話で盛り上がりました。

に営業をして参りました。昨年12月の定期異動で横浜支店勤務となり、母校にもお伺いする機会が増えました。春原正三郎フロンティアクラブ副会長(宮内会本部専務理事兼事務局長)のお勧めでこの度入会させて頂く事になりました。世代を超えた異業種の方々と交流で少し成長出来ればと思います。

箱根交流会

箱根交流会の紅葉とゴルフ。温泉を楽しむ会に参加して



和気あいあいとゴルフを楽しんだ参加者

建設設備から2人、建築施工から2人(1人は女性)の若手社員も参加され、華やかな交流会となった。



清水建設技術研究所の概要を説明する橋田浩副所長



宮陵会会長 大場憲治

皆さんこんにちは。第7回神奈川大学フロンティアクラブ箱根交流会の「紅葉とゴルフ・温泉を楽しむ会」にお誘いを戴き、初めて参加させて頂きました。

会開かれました。村田フロンティアクラブ会長の「明るく和やかに、無理をせず、そして楽しく」との挨拶があつて、ティーアップしたボールが落ちる程の冷たい強風のなか、8時40分、INコースから元氣よくスタート。



正野理事長のなごやかな挨拶ぶりに皆さん満足

強風にも負けず厳しい状況の中、無事にゴルフの会が終了。そのまま箱根保養所へ移動。温泉を楽しんだ後で懇親会が開会。美味しいお酒と共にゴルフの会の成績発表と表彰式が行われた。ゴルフの会に参加せずに懇親会のみに参加

加した会員も多く、珍しい酒や焼酎などもたくさん提供していただいた。競技方法は、新ペリア戦。見事優勝を勝ち取ったのは箕輪義夫さん(市原京急CC社長)。準優勝は正野幸延理事長、3位に飯田敏一さん。魚

今回、實方誠一フロンティアクラブ副会長のご好意により名門・富士カントリークラブで12月4日、5組20人が参加して第7回目のゴルフの

清水建設技術研究所の概要を説明する橋田浩副所長

毎年4月には新入社員の歓迎会を東京近辺にいる神大出身者が全員集まり行います。平成27年は、後藤様と現在就職課の市原様にも参加して頂きました。

この勢いで二次会も大いに盛り上がり、全員参加のカラオケ大会となった。ここでも原田部長が酔いに任せた名司会者器量の發揮し、とても愉快なひとときとなりました。参加者一同大いに感謝、感激です。大学関係の方々、又、フロンティアクラブの皆様におかれましても、今後の活躍をお祈り申し上げます。(昭和44年経済卒)

### フロンティアサロン 清水建設技術研究所 見学会報告

第87回フロンティアサロンは平成27年11月24日、JR越中島駅から徒歩10分の所にある清水建設技術研究所の見学会を行った。副所長の橋田浩さんから技術研究所の概要や企業モットーの「10年後を準備する」についてのご説明を受けた。その後参加者は2グループに分かれ、風力実験装置で風速30m/sの体験を行った。また同社が建設を請け負った1969年の東京オリンピックで開会式が行われた国立競技場の建設現場の映像や、江戸時代末期から現在まで同社が手掛けた日本を代表する膨大な建築物のミニチュア、免震技術のわかりやすい説明など同社の優れた技術力に触れ、その企業力に圧倒された。

その後、東京駅近くの会場で本学卒業生の同社社員5人を交えての交流会が開かれた。今回窓口となっていたいただいた人事教育グループの鈴木孝義さん（昭和63年建築修士修了）をはじめ、

## 他業界交流 有意義に

鈴木孝義さん（清水建設人事教育グループ）

第87回フロンティアサロンで見学させていただいた清水建設の鈴木さんから、昨年12月末に寄せられたものです。

◇ 先日は、弊社の技術研究所へお越しいただき、また、見学会後の交流会に弊社若手社員とともに参加させていただきまして誠にありがとうございました。業界でご活躍される大先輩の

方々とお話しさせていただき、大変有意義な時間を過ごさせていただきました。私は、昭和63年に神奈川大学の建築学科の修士課程を修了し清水建設に入社しました。職種は建築施工です。30代後半に管理職（工事長）に就き、作業所長として幾つもの現場を担当しました。その後、教育グループに異動し、現在は、現場の若手・中堅社員の人材育成に関する仕事をして



SHIMIZU CORPORATION  
清水建設

います。大変だと思いつ時もありましたが、私がここまでやって来られたのは、学生時代も会社人生でも、出会う人々に恵まれたからだと考えています。

大学時代は藤本盛久先生の元で卒業研究と修士課程の研究を行い、大きな研究にも参加させて頂きました。神大のほか全国の大学・企業などが参画した共同研究では、非常

に多くの方々と一緒に活動させて頂きました。そうした活動を通じ、最近引退された大熊先生や諸先輩方に、温かくも大変厳しいご指導を頂きました。その時は正直悔しい思いをしたこともありましたが、振り返ってみますと、物事に對する論理的な考え方、わかりやすい説明の仕方、確かなデータ管理や検証の仕方、関係者の合意を得て物事を進めることの重要性等、基本的な姿勢や考え方を教えていた

きました。恩師の藤本先生は90歳を超えた今も変わらずお元気で、私は、大学生になった私の息子・娘たちとともに、毎年夏に先生のご自宅のある逗子を訪れています。そのたびに、現地のイタリアンの名店で、学生時代と変わらず、お腹がはち切れんばかりにご馳走になっています。

私は会社のリクレーターをさせて頂いたことで、再び神大との縁を持つことになりました。弊社の新卒採用はリクレーター制が基本で、母校の出身者が採用の入口で学生さんと直接お会いし、弊社の社風とマッチしているか、施工職希望であれば現場に向いているかなどを話す機会を持ちます。原田総務部長様や校友課の後藤様には、私の希望やお願いを超える優秀な人材を紹介して頂いており、毎年継続的に将来が期待される優秀な人材に入社いただいています。また、神大出身の弊社社員には、大きなプロジェクトの現場などでいきいきと活躍している社員が多く、私が、



# TPPとポストTPP

(平成28年1月20日講演)

小島 孝夫  
一般社団法人日本貿易会  
理事・総務グループ担当



昨年12月5日、映画「杉原千畝」と「海難1890」の2本が封切られ、鑑賞した。

「杉原千畝」は、第二次世界大戦前夜にあってナチスの迫害から逃れてきたユダヤ難民をリトアニア領事館の領事代理であった杉原千畝が本国の承認が得られないまま日本通過ビザを発給し、結果として6千人のユダヤ人の命を救った物語である。

「海難1890」は、トルコの軍艦エルトゥールル号が1890（明治23）年和歌山県串本町沖で難破した際に、地元民が70人近いトルコ人を救助した。このことに恩義を感じていたトルコが、約百年後の1985（昭和60）年、イラン・イラク戦争でイランから脱出できずにいた日本人215人を救出してくれたことを描いたものである。

◇ いずれも実話の映画化である。「人道」という美談のみならず、前者は通過ビザの発給を承認できなかった日本、後者は邦人救出のために自衛隊機も日航機も派遣できなかった日本という国家の在り姿が問われているように思われる。

他方、昨年10月、環太平洋経済連携協定（TPP）が大筋合意した。オバマ米大統領は声明を発表し、合意を評価する一方で「中国のような国に世界

経済のルールを書かせることはできない」と強調した。となると、中国不在のTPPは、現代版対中国経済包囲網なのか。逆に、中国は、米国の不在の「ASEAN+6」による東アジア地域包括的経済連携（RCEP）や「一带一路」構想の実現を目指している。

私たちは、経済のグロック化が戦争を誘引してきたことを歴史に学んでいる。

であれば、これら地域貿易協定は排他的なものではなく、開かれたものでなければならぬ。こうした考え方から、米国も中国も包含したアジア太平洋自由貿易圏（FTAAP）構想の実現が期待されている。

しかしながら、本来、目指すべきものは161カ国・地域が参加する世界貿易機構（WTO）のような世界レベルの経済連携秩序でなければならぬはずである。



小島さんの講演に熱心に耳を傾ける参加者

TPPの大筋合意に向けた日本の交渉手腕は、各国から高く評価されている。

その日本は、TPPにもRCEPにも参加しており、FTAAPの実現、WTOとの調整に向

けて主導的な役割を果たすことができる立ち位置にある。いま、ふたたび、将来にわたる日本という国家の在り姿が問われているように思われる。

(昭和51年貿易卒)

# 「村橋精神」に感謝

## 会報第24号に引き続き村橋・フロンティア奨学金を給付された学生から寄せられたお礼の言葉を紹介します。

外国語学部中国語学科1年

この度、村橋・フロンティア奨学金を給付して頂き、ありがとうございます。とても感謝の気持ちで胸がいっぱいです。

私の家庭は私が幼いころに両親が離婚しており、現在は母と妹2人の4人で暮らしています。母はパートで養い、女手1つで3人の子供を育ててきました。

私は神奈川大学に入学するにあたり、夢を抱いて入学しました。将来は、語学の貿易関係に携わる人材になりたいため、この神奈川大学で4年間学び、4年間のうちに留学も望んでいます。しかし、私立大学に通うのには学費がかかります。その額

# 奨学生 度



は母のパートと私のアルバイトのお金では生活費を養うのが精一杯で、私は学生ですが毎月母にお金を渡し、私のアルバイトで家庭を養うこともあります。

そうすると、私立大学の学費を払うのには到底足りません。私は学費を全額自ら払いますが、学費以外にも私は携帯電話代、交通費、部活の費用、教科書代

なども払っています。非常に大変ですが、自分の夢を叶えるために神奈川大学を選びました。

大学に通うために一番大事な学費を稼ぐためにアルバイトが中心になると学業に専念できず、大変な苦労をしていました。その矢先、この偉大なる奨学金を頂けて、学業に専念することが出来ました。とても楽になり、安心して学業に集中できます。それと同時に村橋・フロンティア奨学生という自信に満ち溢れています。この奨学金は、すぐに学費にあて、勉学に取り組んでまいります。

現在は留学のための中国語の試験HSKに向けて勉学に励んでいます。この奨学金を頂けたことは私たちの家庭にとって大きな支えとなり、今後の勉学意欲の向上となるでしょう。そして、数多くの学生の中から採用して頂きこの奨学金を頂いたことを誇りに思い、村橋・フロンティア奨学生として胸を張って日々大学生活を送っていききたいと思えます。

また、より一層学業に専念し、日々精進していきます。今回は本当にありがとうございます。

人間科学部人間科学科1年

今回、「村橋・フロンティア奨学生」として採用していただき本当にありがとうございます。感謝の気持ちでいっぱいです。村橋・フロンティア奨学金をいただいたことにより、大変助かりました。親の負担も軽くなり、私自身もアルバイトしながらも勉学に励み、またサークル活動等も楽しむことができていると思います。

今後の抱負といたしましては、大学で勉学に励むことを一番に考えながらアルバイトをして、生活費以外にも自分の成長のために使える費用を捻出できたらと考えています。大学生活において大事なことは勉学であることを忘れずに、アルバイトばかりに時間を取られないようにしたいと思っています。

そして、大学生活の中で自分のやりたいことも決まってきたので、私は将来メディアの仕事をしたとと考えています。そのため、メディアの講義などを多く受けたと思っています。神

法学部自治行政学科1年

平成27年度村橋・フロンティア奨学生に選んでいただきありがとうございます。村橋・フロンティア奨学生になったことを誇りに思い、精進していききたいと思います。

私は神奈川大学に入学するにあたって、母に金銭面はもちろん精神的にも支えてもらいました。私の家は母がシングルマザーで、なおかつ難病を抱えていることもあり生活が大変なのにも関わらず私に大学進学という道を用意してくれたことに、いつまでもその感謝の気持ちを忘れず、少しでも母に報恩、恩返しができるようにと考えています。

私の将来の目標は法律関係で悩んでいる人を助けられる行政書士になることです。母が交通事故に巻き込まれてしまった際、私たちは法律に関して無知であり何もできませんでした。そんな時に助けてくれたのは、母の交通事故を担当してくれた行政書士さ

経済学部経済学科1年

この度は、村橋・フロンティア奨学生として採用して頂き、誠にありがとうございます。採用して頂いたことを両親に伝えたところ、両親共に大変感謝しておりました。

私には、小学5年生の妹と小学2年生と5歳の弟がいます。3人ともまだまだこれから教育費がかかる年齢です。しかし父の定年退職まで、あと10年しかありません。父が定年を迎える年は、弟2人が大学進学と高校進学をする年です。その前に妹が大学に進学していたと仮定すると、母の収入を合わせても2人同時に進学する事はおそらく不可能です。中卒で社会に出るの

はとても厳しいので、次男の高校進学を優先しなくてはなりません。それは長男の将来の選択肢を狭めることになってしまい、とてもかわいそうです。それを防ぐためには、私がきちんと就職して収入を得なくてはなりません。その

んでした。行政書士の方は法律問題の相談も私たちがわかるように噛み砕いて丁寧に話してくれ、更に私の大学進学の相談にものってくれました。その行政書士の方は、私と同じで母親がシングルマザーであり、金銭的に全く余裕がない中、大学に進学させてもらい、母親に言葉では言い表せないほどに感謝して、恩返しをしたいと話していました。

その話を聞いたとき自分の状況とリンクすることが多く、私もその行政書士の方のように法律相談で悩んでいる人に親身でおおかつ身近に相談に乗ってあげられる、そんな行政書士になりたい。自分が母から多くの恩恵をもらったのを、今度は困っている人に法律相談や問題を解決することです。それが母への恩返しになると思うからです。

その夢に一步でも近づいたため、勉強できることに感謝しながら日々の勉強にさらに精進していききたいと思います。

ためには、就きたい職業に必要な事について学びを深める必要があるのですが、私は今のところ就きたい職業が特にありません。ですので、さまざまな分野について広く学び、自分の興味がある分野を見つけてはなりません。そこで、今回いただいた奨学金を使って、さまざまな本や参考書を購入し、興味がある分野を探していきたいと思えます。

私は好きな事にとっても熱中する性格です。また、一度決めたことは曲げずに最後まで貫き通します。それを活かして、根気よく将来就きたい職業を探し、その職業に就くための努力をしていきたいです。そして就職してからは家族のために真面目に働いていきたいです。

奨学金を頂いたことにより、自分の将来の選択肢を増やすことが可能になりました。同時に奨学金は、貸与でなく給付だというプレッシャーがかかっています。数多くの応募者の中から採用して頂いたという自覚をもって、勉学に励んでいこうと思えます。